

事業のうごき印

JA群馬担い手サポートセンター

- ○JA生産販売計画の実践支援
- ○営農指導機能強化支援
- ○農業経営管理支援
- ○法人等担い手支援
- ○出向く営農支援体制の強化と活動支援
- ○JA担当者の人材育成支援
- ○JAの野菜振興取組支援
- ○農産物の安全・安心対策
- ○園芸作物生産実証農場の運営

畜産農産部

酪農畜産課

- ○生乳の計画生産の推進
- ○初妊牛導入推進
- ○素牛導入推進
- ○種豚導入推進
- ○渋川家畜市場若齢子牛の集荷推進(優良ET卵産子の活用促進)

米麦特産課

- ○こんにゃく生玉販売推進 (10月20日~12月15日)
- ○こんにゃく荒粉・製粉入札販売の実施
- ○こんにゃく製品セット冬期特別推進 (11月~12月)
- ○菌茸類種駒・種菌予約推進

園芸部

園芸販売課

○共計ほうれん草販売 (周年)

○共計チンゲンサイ販売 (周年)

○共計味にら販売 (周年)

○共計干大根販売 (12月中旬迄)

○県統一規格共計きゅうり抑制販売 (12月末日迄)

○共計下仁田ねぎ販売 (1月末日迄)

○共計上州ねぎ販売 (2月末日迄)

○共計春菊販売 (3月上旬迄)

○共計白ねぎ販売 (3月末日迄)

販売促進課

○秋冬野菜販売促進

○共計土ねぎ販売

- ○もやし類・加工野菜販売促進
- ○花き類販売促進

園芸資材課

- ○冬春用出荷資材予約推進(ほうれん草・きゅうり・アスパラ他)
- ○低コスト段ボール (AKライナー・ショートフラップ化) 推進
- ○平成30年産青果物段ボール予約注文取りまとめ
- ○事前予約共同購入マルチの推進
- ○温床資材予約推進(農ポリ・トンネル資材・こんにゃくマルチ等)

- ○冬春用野菜種子推進(ほうれん草・きゅうり他)
- ○種馬鈴薯納品

生産資材部

花木流通センター

○花木流通センターの売出し・フェア 12月8日(金)~10日(日)

ウィンターフラワーギフトセール

12月23日(土・祝)~30日(土) 歳末感謝セール

○愛菜館の売出し・フェア

12月9日(土) 午前市

12月23日(土・祝)~30日(土) 歳末感謝セール 12月8日(金)・18日(月)・28日(木) 8の日お米フェア

12月6日·13日·20日·27日(水)

毎週水曜日 精肉全品2割引き

肥料農薬課

- ○セルフブレンド推進
- ○蒟蒻肥料農薬推進
- ○茎葉処理除草剤大型規格推進
- ○バンカーシート推進

生 活 部

生活課

○太陽光発電推進 (周年)

○仕込み味噌推進 (10月~3月)

○「上州もみ切りうどん」・

「四季のめん詰合せ」推進 (10月~12月)

○JA高崎ハムお歳暮ギフト推進 (11月~12月)

葬祭総合課

○会員獲得募集の推進

○生花利用拡大運動 (周年)

施設住宅課

(3月中旬迄)

○賃貸アパート・個人住宅推進 (周年)

○カクイチ物置・広スペースハウス推進 (周年)

○住友不動産(株)「新築そっくりさん」推進 (周年)

自動車燃料部

石油課

○JA-SS冬のキャンペーン (11月~12月)

ガス課

○オールブランドガス器具推進 (4月~12月)○第2回クミアイガス器具推進 (10月~12月)



サツマイモ収穫体験

■収穫の喜びを実感

10月13日(金)と18日(水)、26日(木)の3日間、花木流通センター内の収穫体験農園で「サツマイモ収穫体験」が開催され、地域の保育園児と幼稚園児約320名が参加しました。今回収穫したサツマイモは、5月に行われた植え付け体験で子供たちが植えたものです。立派に育ったサツマイモを収穫した園児たちは「大きいのが獲れた!」などの声を上げながら芋掘りを楽しんでいました。また、収穫したサツマイモは、後日保育園・幼稚園で焼き芋にして美味しく食べてもらいました。



平成29年度 葬祭管理者研修会

■葬祭管理者の役割と求められる能力

10月25日(水)、葬祭総合課はJAアシストホールまえばしにおいて「平成29年度 葬儀管理者研修会」を開催しました。研修会では、㈱マーケティング・オフィス代表取締役の小野田氏を講師に招き、葬祭管理者の役割と求められる能力、部下に対する育成マネジメントスキル等について事例紹介を交えた講義が行われました。また、数値による現状分析や、施行件数を伸ばすための葬祭事業戦略の実例を交えながら意見を出し合いました。参加者は熱心にメモをとり、今後の業務に活かす意気込みが感じられました。



秋冬青果物販売対策会議

■情勢急変に対応、 産地および販売情勢を共有化

園芸販売課は10月27日(金)、秋冬青果物販売対策会議を開催し、9JA・市場関係者ら27名が出席しました。今期の秋冬野菜は、各産地順調な出回りにより安値市場であったものの、台風21号の影響により状況が激変しました。今後の生産や販売に大きな影響が出ることが予想され、産地の被害状況や販売情勢など、見通しを踏まえた出荷・販売対応について情報を共有化しました。その後、産地と重点市場間の販売協力体制により本県青果物の有利販売に繋げることを確認しました。



第28回 酪農畜産フェスティバル

■美味しく楽しく、酪農・畜産への理解を深める

10月28日(土)・29日(日)、畜産試験場と馬事公苑にて「第28回酪農畜産フェスティバル」が開催され、当県本部の酪農畜産課も参加しました。消費者に県産畜産物への理解を深めてもらうことを目的に、群馬県酪農畜産フェスティバル推進協議会が毎年開催しています。会場では、乳製品・上州牛・豚肉・シチュー等の試食が振る舞われたほか、子豚の写生大会や畜産〇×クイズなど、子供が楽しみながら学べるイベントも行われ、多くの家族連れで賑わいました。



JA赤城たちばな集出荷貯蔵施設建設工事

■庫内温度3℃の保冷庫で保管

10月30日(月)、「JA赤城たちばな集出荷貯蔵施設 建設工事起工式」が執り行われ、設計及び施主代行を 務める当県本部含む関係者約20名が出席しました。 新貯蔵施設では、キャベツ・レタス・ネギ・ホウレン ソウ・ブロッコリーを真空冷却装置に4パレットずつ 5℃まで予冷し、保冷庫にて出荷時間まで庫内温度 3℃で保管します。保冷庫の規模は、7月のパレット が最も多くなる38パレットを保管できます。式典で は、参列者により玉串が捧げられ、工事中の安全を祈 願しました。完成は、来年3月の予定です。



JA利根沼田 利根東セルフ給油所 竣工式

■利根東セルフ給油所オープン!

10月31日(火)、「JA利根沼田利根東セルフ給油所 竣工式」が執り行われ、JA役職員と当県本部関係者ら 約40名が出席しました。この給油所は同JAの4店舗 目のセルフ給油所として、組合員・地域住民の皆様へ より一層の利便性を提供するための地域インフラを 担っています。JA利根沼田の林組合長は挨拶で「地元 の方々に末永く愛してもらえる良いスタンドになるよ うに、職員教育等を含め、地元に貢献できるスタンド として努力していきたい」と意気込みを話しました。 また、当日は関係者によるテープカット、給油式が行わ れ完成を祝いました。

11月3日(金)から5日(日)の3日間、花木流通セン ターは、年に1度の「大植木祭り」に併せて、前月オー プンした「新鮮ぐんまみのり館」オープンセール第2弾 を開催しました。植木コーナーで扱う庭木・果樹苗木・ 盆栽などが全品お買い得価格で販売され、植木の名前 あてクイズや、もつ煮・綿菓子・ポップコーンの無料 配布も実施されました。みのり館では、県内産の旬の



▲綿菓子・もつ煮の無料配布



▲果樹苗木植付管理講習会

野菜・果物を取り揃え、店頭で試食販売を行いました。 また、手作りハムや手作りパンをお買い得価格で提供 し、館内はもちろん、フードコートも多くのお客様で 賑わいました。他にも、日替わりで野菜のプランター 栽培やコケ玉作り、寄せ植えなどの講習会を行い、果 樹苗木植付管理講習会の参加者は、肥料や水やりのタ イミングを質問し、熱心に聞いていました。

第2回コンプライアンス推進全体職員研修会

11月6日(月)、コンプライアンス推進部主催の「第 2回コンプライアンス推進全体職員研修会」がJAビル



にて開催され、冒頭に神出理事長のメッセージが放映されました。須藤本部長の挨拶では、豊かな食生活に 貢献する責務を担う全農グループとしての食品表示の 重要性や認識不足による行政許認可届出の対応もれが ないように確認がなされました。また、業務中の労働 災害が倍増したことに関しては、軽微な事故の後ろに は大きな事故が潜んでいることを忘れないことなどの 注意喚起をするとともに、職員ひとりひとりが全農グ ループの一員として自覚ある行動をとるよう改めて呼 びかけました。続いて、上期の実施結果と下期の取り 組みについて説明が行われ、職員全体にコンプライア ンス意識の徹底が図られました。

こんにゃく芋収穫作業をCM収録 ~来年BS朝日で放送~

11月6日(月)、JA甘楽富岡・JA碓氷安中管内の若手こんにゃく農家で結成した「TEAM WEST」の皆さんにご協力いただき、こんにゃく芋収穫作業を来年の高校野球インフォマーシャル用に収録しました。この日は、「TEAM WEST」がこんにゃく新品種候補や、次の年に使う肥料、消毒剤の資材を選定する圃場で、実際の収穫作業を撮影させていただきました。CMは来年のBS朝日での高校野球放送で、全農の群馬県バージョンとして県内風景を交え放送されます。本県から出場する高校の初戦には必ず放送されますので、是非ご覧ください。「TEAM WEST」の皆様、



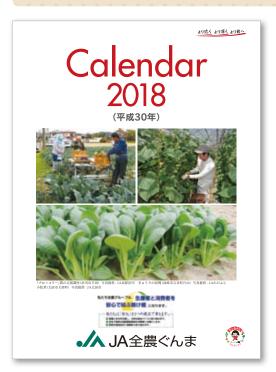
ご協力ありがとうございました。

全国の特産品が集結! 実りのフェスティバル



11月10日(金)、11日(土)の2日間、池袋サンシャインシティワールドインポートマートビルにおいて、第56回農林水産祭「実りのフェスティバル」が開催され、全国各地の特産品が一堂に会しました。当県本部からは、生芋板こんにゃくや糸こんにゃく、田楽みそおでん、北軽井沢レアチーズケーキなどを出展。特に生芋こんにゃくは好評で、「毎年買っていて、他のこんにゃくとは違っておいしい」まとめてご購入いただいたお客様から「もっと買いたかったので、来年は群馬のブースに一番に来ます!」といったうれしい声もいただきました。

2018年JA全農ぐんまオリジナルカレンダー完成!



2018年のカレンダーが完成いたしました!カレンダー用写真に ご応募をいただきまして誠にありがとうございます。引き続き、 2019年カレンダーの作成にあたり写真を募集いたします。どうぞ 奮ってご応募いただきますようお願い申し上げます。

● 募集要項

- ●テーマ
 - 農のある風景(群馬県内)
- ●応募期限

平成30年8月13日(月)

●お問合せ・提出先

全農群馬県本部 管理部 企画経理課 Tel (027-220-2223) / Fax (027-220-2234) E-mail:info-gunma@gm.zennoh.or.jp

●その他

詳細につきましては、本誌平成30年5月号に掲載予定です。





GTV 48ch 放映のお知らせ

番組名/提供	放送日 ※再放送日	時 間
JA年金友の会親睦	12月18日(月)	PM9:00~9:30
グラウンド・ゴルフ大会 /JA バンク群馬	※12月24日(日)	AM8:00~8:30
1年を振り返って/JA群馬中央会	12月25日(月)	PM9:00~9:30
「十位派リベノC/JAG市河中大云	※12月31日(日)	AM8:00~8:30



辻 はるなアナ

選手ャレンジャー

次世代を担う若者が農業に参入しやすい基盤づくり

JAたかさき六郷支店管内 **小嶋 美徳 さん**

野菜の生産を始めて8年目

今回の農業チャレンジャーは、JAたかさき六郷 支店管内で施設チンゲンサイと露地ナスを生産す る小嶋さんです。

学校を卒業後、IC関連の会社に15年間勤務したのち、花卉農家での研修を経て、鉢花の生産を始めたそうです。「マーガレットやランタナなどの鉢花を13年間生産し、その間に結婚し子供が産まれ、花は好きだけれど、ロスが少なく実収入につながる野菜栽培に切り替えました。両親が栽培していたチンゲンサイとナスを生産して8年目になります」と話してくれました。

農業は自分で動いて収入を得るもの

小嶋さんは現在、12棟のハウスでチンゲンサイを栽培しています。「ハウス1棟につき約1万株のチンゲンサイを植えています。1棟を1週間程度で収穫し、次の苗を植えておきます。12棟のハウスを収穫し終わった頃に、1棟目に植えた苗が収穫時期を迎えます。それを10月上旬から5月下旬までで3回転しています。農業は、自分で動いて収入を得るものなので、忙しくないとダメだと思

います。私は、野菜を作ることが好きで、毎日楽 しいです」と笑顔で話してくれました。

次世代を担う若い農業法人の組合を つくり、みんなでレベルアップを図りたい

群馬県では、農業振興や農業後継者の育成に熱意を持つ地域リーダーを、市町村長からの推薦を受けて「農業経営士」として知事認定していて、県内には、134名の農業経営士が認定されており、小嶋さんもそのひとりです。就農したいという研修生を受け入れ「私が農業で培ってきたノウハウを彼らに凝縮して教えたい。そして個人個人がマーケティングやホームページの作成など得意なものを持ち寄って、次世代を担う若い農業法人の組合を作り、ひとりの代表者ではなく、それぞれが代表者となり、みんなでレベルアップしていきたい」と人材の育成に積極的に取り組んでいます。

「これからは農業がビジネスチャンスだ」と、農業を担う次世代のための基盤づくりに意欲的に取り組む姿に、今後さらなる活躍が期待されます。



Profile

小嶋 美徳(こじま・よしのり)さん

1962年生まれ 54歳

JAたかさき野菜部会所属 農業経営士

栽培面積 ………… 施設チンゲンサイ:50a

露地ナス:45a

趣 味…… 野菜作り

休日の過ごし方 …… 野菜作りの傍ら畑で

子供 (10才・8才) と遊ぶ

好きな本………「松下幸之助」の本











- ■順調に生育し収穫真近のチン ゲンサイの中で作業する小嶋 さん
- 2 1 棟約 1 万株のチンゲンサイが植えられ、1 週間程度で収穫 します
- ③次世代を担う農業研修生と小 嶋さんが、次の収穫に向けて苗 を植えている様子
- 4 10月上旬から5月下旬までの間 に12棟のハウスで3回転します



1円でも高い市に、生産者のために、

Profile

斉藤 央矩 (27歳)

趣味

フットサル・ 買い物(スニーカーなど) 好きな食べ物

けさな良へ レバー

●職場の皆さんからみた斉藤さん 「主要品目、主要部会を担当し、 真面目に取り組んでくれて、な くてはならない存在です。」



▲写真が苦手だと言う斉藤さんを、 笑顔にしようと盛り上げてくれる やさしい先輩たちと

| |A赤城たちばな 赤城営農経済センター

斉藤

央抱さん

――入組して何年目ですか?

入組5年目になります。長男であったこともあり、大学卒業後は生まれ育った地元に戻り、地域に貢献したいと考え、JAへの就職を決めました。

――現在のお仕事内容を教えてください。

赤城営農経済センターで営農部門を 担当しています。担当作物は、こん にゃく・パプリカ・玉ねぎ・山ウドです。 他にも青年部や青色申告を担当してい ます。

——実際にJAで働いてみていかがで すか?

母方の実家が農家で、小さいころから手伝いをしていました。大変さは分かっているつもりだったのですが、実際に天候に左右されて収穫に影響が出たり、重いこんにゃく芋を高齢の方が運ぶ姿を見ると、改めて生産者の大変さを実感します。

――心掛けていることはありますか?

農家の方のためになることをすることです。パプリカや山ウドを出荷するときは、取引している市場すべての価格を確認し、1円でも高い市場に多く出荷して農家収入の向上に繋げます。

一一斉藤さんのイチオシの商品はありますか?

JA赤城たちばな管内では、家庭で食べきれる小さいサイズのパプリカ「ビバ・パプリコット」を生産しています。赤と黄色の2色セットで、炒めものやスープ、サラダなどに使うと彩が良くジューシーでおいしいです。

――やりがいを感じるときは?

頼りにされたときですね。些細な事でも「ありがとう」と言ってもらえるとうれしいです。「斉藤くんに頼んで良かったよ」と言われたときは、やりがいを感じました。

----休日はどのように過ごしていますか?

JA赤城たちばなのフットサルチームに入っていて、毎週土曜日に練習をしています。職場の先輩に恵まれ、みんな仲が良いです。

――フットサルは得意ですか?

毎月、試合をしていますが、私は5 分しかもたないので、ほとんどベンチ にいます。

――今後の意気込みを教えて下さい。

今後も生産者の方々から必要とされるように、質問や要望に着実にお応えし、身近なJA職員に感じてもらえるように頑張っていきたいと思います。

――斉藤さん、これからも地域の方々のために頑張ってください。ありがとうございました!

畜産ダイジェスト

肉牛情勢

肉牛実績 (瑕疵抜き税込) (単位:円)

月			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
上場	頭数	平成28年	1,109.0	778.0	745.0	903.0	791.0	973.5	866.5	1,114.0	1,271.5	808.0	670.0	801.0	10,029.5	880.9
(単位	[:頭)	平成29年	1,051.5	754.0	836.5	800.5	700.0	878.5	839.5						5,860.5	837.2
	A5	平成28年	2,937	2,958	2,886	2,896	2,843	2,772	2,836	2,938	3,055	2,906	2,823	2,809		2,904
甲	AS	平成29年	2,882	2,869	2,867	2,828	2,909	2,783	2,860							2,852
黒毛和種	A4	平成28年	2,734	2,733	2,653	2,631	2,587	2,553	2,608	2,675	2,645	2,583	2,568	2,491		2,634
和	Λ4	平成29年	2,632	2,559	2,469	2,511	2,492	2,371	2,422							2,505
	A3	平成28年	2,514	2,525	2,393	2,356	2,371	2,322	2,372	2,411	2,261	2,304	2,214	2,119		2,362
姜	AS	平成29年	2,279	2,263	2,129	2,125	2,034	2,039	1,982							2,125
	A2	平成28年	2,332	2,304	2,184	2,154		2,002	2,138	2,047	1,955	2,053	1,791	1,947		2,088
	AL	平成29年	2,002	1,733	1,750	1,823	1,754	1,690	1,744							1,761
	B5	平成28年	2,126		2,052						2,174			2,100		2,124
	БЭ	平成29年	1,966			1,943		1,939								1,947
交雑種	B4	平成28年	1,902	1,892	1,844	1,914	1,916	1,920	1,938	1,942	2,015	1,867	1,836	1,819		1,910
種	D4	平成29年	1,760	1,793	1,798	1,813	1,871	1,779	1,824							1,798
	В3	平成28年	1,742	1,719	1,710	1,755	1,754	1,742	1,760	1,754	1,760	1,710	1,676	1,637		1,739
姜	ъэ	平成29年	1,615	1,589	1,591	1,623	1,663	1,544	1,595							1,602
	В2	平成28年	1,602	1,588	1,557	1,582	1,584	1,607	1,583	1,549	1,509	1,504	1,398	1,389		1,556
	DZ	平成29年	1,318	1,246	1,237	1,308	1,406	1,247	1,216							1,282

11月 渋川家畜市場市況

㈱群馬県食肉卸売市場 肉牛課

区分	性	出場頭数	成立頭数	高値価格	安值価格	平均価格	平均体重	平均日令	平均単価
	雌	97	89	968,760	343,440	674,902	291	295	2,319
子牛	雄								
丁十	去	151	147	1,172,880	516,240	788,267	319	289	2,467
	計	248	236	1,172,880	343,440	745,515	308	291	2,414
	雌	13	13	1,169,640	316,440	616,513	512	3,557	1,202
成牛	雄								
八八十	去								
	計	13	13	1,169,640	316,440	616,513	512	3,557	1,202
	雌	4	3	665,280	388,800	565,560	163	138	3,469
若齢	雄	3	3	730,080	624,240	685,800	166	123	4,114
石町	去								
	計	7	6	730,080	388,800	625,680	164	130	3,795
合	計	268	255	1,172,880	316,440	736,119	315	454	2,331

養豚情勢

肉豚実績 (税込) (単位:円)

月		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均	
総と音	信合計	平成28年	40,481	35,948	37,630	35,502	37,818	39,656	40,977	43,339	43,106	41,406	37,917	42,446	476,226	39,435
(単位	:頭)	平成29年	38,054	39,999	39,189	34,496	39,588	39,278	42,642						273,246	39,035
	極	平成28年	495	565	609	558	501	521	484	514	519	499	549	520		527
	上	平成29年	505	532	602	607	612	594	542							571
	H.	平成28年	492	560	603	557	499	526	483	508	518	501	515	507		522
	_ـــ	平成29年	504	546	604	620	613	601	537							575
群	山	平成28年	477	552	601	545	488	512	469	496	506	483	502	492		510
1117	T	平成29年	492	535	603	624	600	585	526							566
HE.	並	平成28年	437	520	556	504	465	466	431	450	463	436	460	446		470
馬	<u>Л</u> Г.	平成29年	447	496	561	594	556	544	494							527
	等外	平成28年	339	377	392	388	362	361	346	339	335	315	306	299		351
	外	平成29年	291	297	350	400	370	355	323							341
	全	平成28年	467	534	577	532	480	501	460	482	494	471	489	482		497
	体	平成29年	477	515	579	600	583	571	512							548

月平均は(総売上÷総重量) ㈱群馬県食肉卸売市場 肉豚課

JAピックアップ/ ~群馬県内のJAの活動をご紹介~

JA赤城たちばな



▲ リズムに合わせて手遊びをする会員ら

自然と笑顔に 音楽の力を実感

ひまわり会は9月27日、沼田市にある内田病院の 音楽療法士を招き、音楽療法研修会を八崎ふれあい 館で開きました。参加者は会員や福祉施設で働く地 域の方々17人です。

音楽や歌を通じて認知症の予防や進行の抑制、不 安やストレスの解消などに効果がある音楽療法。高 齢者が集まるミニデイサービスで活用できたらとの 意見があり、今回で2回目の研修会となりました。

会員らは、「里の秋」など懐かしい童謡を思い出し て歌う回想法や、「ちょうちょう」を片仮名の「パ」「夕」 「力」「ラ」の4つの音を発して歌う口の体操のほか、

タオルを使った手遊びを実践。コミュニケーションをとりながら楽しく脳トレができる音楽療法は、会員らの心 をグッと引き寄せました。

音楽療法士の高橋由貴子講師は「笑顔になると血流が良くなり脳が活性化する、音楽や歌にはその力があるの でぜひ役立ててほしい」と述べました。

研修を終えた会員らは「一つの曲でも歌い方次第で脳トレにつながることを知れて参考になった」「音楽のすば らしさに気付けて良かった」といきいきと話しました。

JA太田市



▲ 500食をみんなで準備

した。

大成功! ホウレン草・小松菜 消費官伝

9月29日(金)にJA太田市はこれから出荷最盛期 を迎えるホウレン草・小松菜の試食宣伝を横浜丸中 青果(神奈川県)で両部会の役員と共に行いました。

試食は当日に新鮮な両商品合わせて500食分を持 参し、ホウレン草はサラダで、小松菜はお浸しとド レッシングをかけた物を提供しました。両部会の役 員やJA太田市の役職員は、試食を乗せたトレーを 両手に持ちすれ違うお客に試食を提供し、大きな声 を出してPRしました。

わずか30分程度で完食となり、あまりの好評ぶ りに試食を配っていた天笠副組合長も笑みが零れま

天笠副組合長は「多くの市場関係者に産地として両商品をPRすることができ、生産者の努力が実る形で高 い評価を貰うことができた。今後も生産者の為になるよう工夫しながらPR活動を続けていく」と意気込みま した。

前日には市場との情報交換会を行い、両部会から市場販売担当者へ当産地の栽培状況や秋冬期の出荷見込み など様々な情勢報告や質疑応答があり、熱心な意見が飛び交い密な情報交換となりました。

JA前橋市



青年部、女性協が協力して食農教育 ~ 「食」と「農」のつながり伝える~

JA前橋市前橋青年部とJA前橋市女性組織協議会(以 下、女性協) は「食」と「農」の深いつながりを子どもたち に伝えるために、両組織が協力して食農教育を展開して います。

同青年部は10月24日に市内亀泉町の畑(約15a)で、 私立桃瀬幼稚園(前橋市西片貝町)の園児84人を招待 し、さつまいもを収穫しました。園児たちは同青年部員 の手ほどきを受けながらさつまいもを収穫。「土を掘る といっぱい出てきた」「すごく大きいさつまいもが採れ た」と笑顔で喜んでいました。

収穫作業の一方で、同女性協は同JA本所(前橋市富田町)で、同じ畑から収穫したさつまいもを使って「大学芋」を 調理。できたてを園児たちにプレゼントしました。園児たちは同青年部員、同女性協役員らと一緒に大学芋を口に運び 「おいしい」と喜んでいました。

食農体験を通して、同青年部の信澤希樹部長は「園児たちに収穫体験のなかで農業の楽しさを伝えることができた」と話 し、同女性協の須藤富美子副会長も「園児たちの、おいしい、というひとことが一番に嬉しかった」と活動を振り返りました。

JAにったみどり



JA全農ぐんま園芸販売課の宮内景太さんが販売概況 を報告。長野県連合青果㈱上田本社野菜部の山本剛課長 が、市場情勢を説明。「台風の影響で今後は堅調な販売が 見込まれる。品は病気の発生が懸念されるので注意願い たい。2L·Lを中心に出荷して欲しい」と要請しました。

県東部農業事務所桐生地区農業指導センターの高川 功主幹は、台風・降雨による病害発生についての対策 を説明しました。

参加した大沢教明さんは「強風の影響があるが、今後

管理に力を入れ、平年作以上の出荷ができるよう頑張りたい」と意気込みをみせました。

JAにったみどりは、10月25日、みどり市笠懸町の 笠懸野菜集出荷所でブロッコリーの目ぞろえ会を開き、 生産者ら68人が参加しました。

ブロッコリーの目ぞろえ会 台風後の影響注意

園芸販売部の矢内秀樹課長が出荷規格について説明。 「水滴はよく切り傷みの原因をなくすこと。特に雨の日 は注意する | と台風21号通過後の荷造りについて注意 を呼び掛けました。規格による箱詰めの仕方も説明し、 良品質出荷を参加者全員で申し合わせました。



見本の規格を確かめる生産者

出荷は来年2月下旬まで続き、JAでは今年度2億5000万円の販売高を目指しています。

流浦也。夕一便切

花木流通センターの耳寄りな 情報をお届けします!



毎年大盛り上がりのちびつこ餅つき大会が今年も開 催されます!!本格的な杵と臼を使った餅つきが体験し ていただけます。自分でついたお餅の味は格別です!! ぜひご家族そろつて参加いただきたいと思います。

また、年末から年始にかけてクリスマス・お正月と 様々なイベント、商材を用意してお待ちしております。 みのり館のオープンによってさらにパワーアップし た花木流通センターでクリスマスディナーからおせち 料理までご用意してみてはいかがでしょうか。 皆様のご来店心よりお待ちしております。

12月の売出し・イベント案内

色々な売出しやイベントが目白押し。ぜひお出かけください!

開催日

12月8日 金~10日 日 ウィンターフラワーギフトセール

12月23日出紀~30日出 歳末感謝セール

~講習会等~

開催日 内容

12月8日金 12月16日生 麹屋せっちゃん たくあん漬け講習・

白菜漬け講習会

12月10日(日) 12月16日生

お正月の寄せ植え講習会

12月28日(木)

ちびっこ餅つき大会

●12月26日(火) 臨時営業

※7月より火曜日定休となります。 ※売出し・イベントの日程・内容は変更になる場合があります。

花木流通センター・愛菜館 年末年始営業時間のお知らせ

12月30日生 通常営業 9:00~18:00

年始 1月1日(月)~5日(金) お休み

1月6日生

農産加工品/店頭精米等

通常営業 9:00~18:00



営業時間:毎週火曜 取扱商品 ■産直野菜





前橋市古市町106-1 TEL:027-210-7788 FAX:027-210-9811

『県本部通信』における個人情報の取扱いについて

FAX:027-220-2424

『県本部通信』に投稿いただいた方の個人情報は、プレゼント の発送やお返事、紙面での紹介に使用させていただきますの でご了承ください。また、これらの個人情報は前記の目的以 外には使用せず、ご本人より事前に同意をいただいた場合以 外には一切開示いたしません。

自由なご意見・ご感想をお寄せください。

《あて先》

〒379-2147群馬県前橋市亀里町1310番 JA全農ぐんま「県本部通信」係まで

E-mail: info-gunma@gm.zennoh.or.jp ※JAメール等でも結構です。

プレートをキャンバスに見立てて **Art Cooking**



Food adviser 石垣 惠美

1979年から群馬県家の光講師。



ブロッコリーのリゾーニリゾット

2人分	(1人分366kcal)
ベーコン	······大1/4 ·····20g スタ) ·····100g
A 粉チーズ・ コンソメ・ 塩・コショ	············ 10g ·········· 1個 ウ······各少々
牛乳····································	······2g ·····少々 ······50cc ·····20g ······························

作り方

- 1ブロッコリーは塩を加えたお湯で固めに茹でて、 フードプロセッサーで細かくみじん切りにする。 ベーコンは5mm角に切る。
- 2鍋にリゾーニを入れ水300ccを加え、Aを入れ火 にかける。(沸騰するまで強火。)
- **32**を弱火し、**1**のブロッコリーとベーコン・クミ ンホール・コリアンダーを加え、牛乳を入れて煮る。 火を止める寸前にバターを加え、アルデンテに仕 上げ、味を調える。

4器に盛り、粉チーズをふる。



■発行/平成29年12月1日発行 ■発行所/全国農業協同組合連合会群馬県本部 管理部企画経理課 ■発行人/山口 靖則 〒379-2147 前橋市亀里町1310番地 № 027-220-2223 Fax 027-220-2234 ■ホームページアドレス/http://www.gm.zennoh.or.jp ■E-mailアドレス/info-gunma@gm.zennoh.or.jp















